6月うさぎ組 だより

2023年6月1日　末長こぐま保育園　うさぎ組担任

あじさいの花が少しずつ色づき始め、梅雨の気配を感じる時期となりました。私は正直なところ、雨が苦手なのですが、子どもたちにとっては、傘をさすのが楽しかったり、長靴を履くのが楽しかったり、レインコートを着るのが楽しかったり…雨が降る日でも、楽しい要素や発見がたくさんあるようです♪

先日も、雨が降った後の園庭の大きな水たまりを見て「海になったね～もしかしたらクジラさんがザブーン！ってくるかもしれないね～。」と言っている子がいました。子どもらしい発想に、にっこりしてしまいました♡

一方で梅雨の肌寒さと、初夏に向かう暑さとが交互にくる時期でもあります。子どもたち一人一人の体調面に気をつけ、楽しく過ごせるようにしていきたいと思います。

～大きくなあれ♪大きくなあれ♪～

先日、オクラときゅうりの苗を植え、うさぎ組の野菜栽培がスタートしました！みんなで、プランターに苗を入れるお部屋を手で掘ったり、植えた苗に土を優しくかけてあげたり、早速お水をあげたりしました。オクラときゅうりの葉っぱの形がハート型に似ていることに気がつき、手でハートを作ってみたりと形に着目しながら楽しんだりもしました。これからみんなでたっぷりの愛情をそそいで大切に育てていきたいと思います。無事に育ち、収穫して食べられる日が楽しみです。

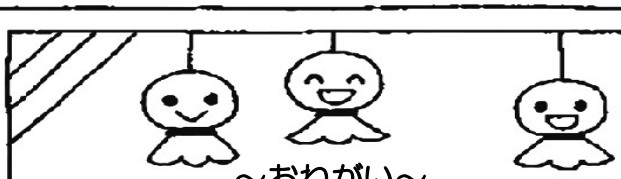
また、野菜栽培と一緒にアサガオの種も埋めました。「アサガオ」と気持ちでは言っているようですが「アガサオ」「アサオサ」等になっている子が何人かいて可愛らしかったです。きっと花が咲くころには言えるようになってるかな…♪花が咲いたら、色水も楽しめたらなと思っています。

ぜひご家庭でも、お子さんにうさぎ組の栽培の様子を聞いてみてくださいね♪

～虫さんどこどこ？～

暖かくなり園庭で虫を発見することが増えました。最近は、子どもたちはダンゴムシに夢中！「先生ここ開けて！」と声をかけ、プランターの下を一生懸命に覗いています。まだ触るのは怖いようで「先生とって」という子もいれば、自分の腕の上を自由に歩かせて「弟ができたみたい♪」と喜んでいる子もいます(笑)また、「これは黄色い点々があるからメスなんだよ！」とダンゴムシ知識に詳しい子もいます。

クラスではアゲハ蝶の幼虫も飼育し始めました。みんな毎日、興味津々にカゴを覗いています。ですが、「これがはらぺこあおむしみたいにちょうちょになるの？」とまだ半信半疑な様子。子どもたち自身の目で蝶になったことを見られる日が待ち遠しいです。



～おねがい～

◎汗をかく季節になり、着替えが増えています。着替えかごに３セット洋服があると安心です。

◎うさぎ組になり、子どもたちの体も大きくなってきています✨裾が短くなりお腹が出てしまったり、着替えの時に着脱しにくい姿が見られたりします。衣服のサイズ確認をお願い致します。

◎爪のチェックをこまめにしてください。お子さんやお友だちの思わぬ怪我に繋がる危険があります。